



二句から成る一文の解釈を問う問題が出題

共通テスト

第4問 問2

- 問2 傍線部A「君者無_レ不_レ思_レ求_レ其_レ賢_レ賢_レ者_レ罔_レ不_レ思_レ効_レ其_レ用_レ」の解釈として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は 32。
- ① 君主は賢者の仲間を求めようと思っており、賢者は無能な臣下を退けたいと思っている。
 - ② 君主は賢者を顧問にしようと思っており、賢者は君主の要請を辞退したいと思っている。
 - ③ 君主は賢者を登用しようと思っており、賢者は君主の役に立ちたいと思っている。
 - ④ 君主は賢者の意見を聞こうと思っており、賢者は自分の意見は用いられまいと思っている。
 - ⑤ 君主は賢者の称賛を得ようと思っており、賢者は君主に信用されたいと思っている。

河合塾

全統プレ共通テスト 第4問 問4

- 問4 傍線部C「無_レ不_レ為_レ時_レ惜_レ、可_レ勝_レ言_レ耶_レ」の解釈として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は 32。
- ① 賢明な人物が失われても、世の人々は誰も悲しまず、弔いの言葉を口にする必要はないであろう。
 - ② 賢明な人物が失われたことを、世の人々はきつと悲しんで、その気持ちを様々な文章に表現するだろう。
 - ③ 賢明な人物が失われても、世の人々は悲しむことはなく、かえって非難する者さえいるであろう。
 - ④ 賢明な人物が失われたことを、世の人々はきままつて悲しみ、その気持ちを言葉では表しきれないであろう。
 - ⑤ 賢明な人物が失われたことを、世の人々は悲しみはしても、その気持ちを口にする人は多くないだろう。

共通テストもプレ共通テストも、二句から成る一文の解釈を問う問題で、どちらも二重否定の句法が用いられており、当該の句法の知識を運用する力が必要となった。句形をとらえて、正しく現代語訳する力が問われている。